



屋外用・足下灯専用埋込ボックス

(コンクリート打放し仕上げ使用可能型)

ご使用になられる前にお読みください

この取扱説明書は取り付け方やランプの交換方法、お手入れの仕方などご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。

一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

仕様

品番	適合器具・品番
TG-231	AD-2513-L・AD-2631-N/L

この取扱説明書のマークについて

- ⚠ **警告** 説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
- ⚠ **注意** 説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
- ❗ このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
- 🚫 このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け・取り扱い上の注意

壁面埋込専用型

●この埋込ボックスには専用の器具が取り付けます。取り付けの際には、専用器具（別売品）を別途ご用意ください。

専用器具の適合品番は上の「仕様」の表をご覧ください。

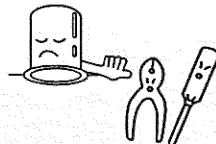
★指定以外の器具は取り付けることができませんのでご注意ください。

警告

- 🚫 次のような場所には取り付けないでください。
- 壁面埋込以外の場所
★器具の破損やけがの原因となります。
 - 設置の際は、垂直以外の壁面に取り付けしないでください。
★防水性能が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。また器具の破損、焼損の原因となります。
 - 浴室など湿気の多い場所への使用
 - 冠水する恐れのある場所への使用
 - サウナへの使用
★器具破損によるけがや漏電、感電事故の原因となります。

- 🚫 特に断りが無い場合を除き、腐食性の強い蒸気が発生する場所（温泉地など）では使用しないでください。
★サビ、変色などの原因となります。
- 🚫 取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具転倒による「けが」の原因となります。

- 🚫 ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★防水性能が損なわれます。
- 🚫 使用器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。



注意

- ❗ 専用器具はAC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。
低い電圧で使用すると、チラツキなどの不良点灯や、器具の故障の原因となります。
- 🚫 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

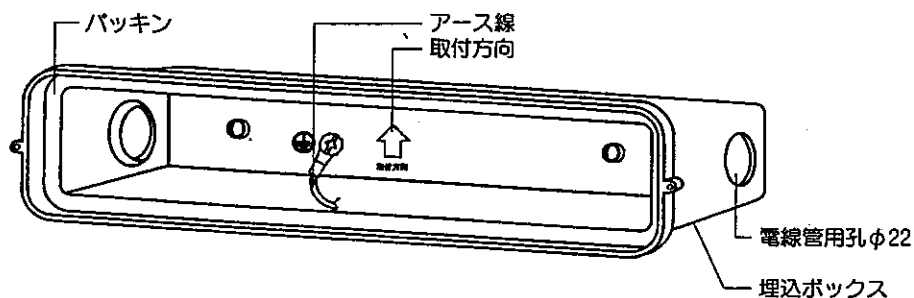
各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)

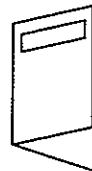
(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

■埋込ボックス構成図

■付属品

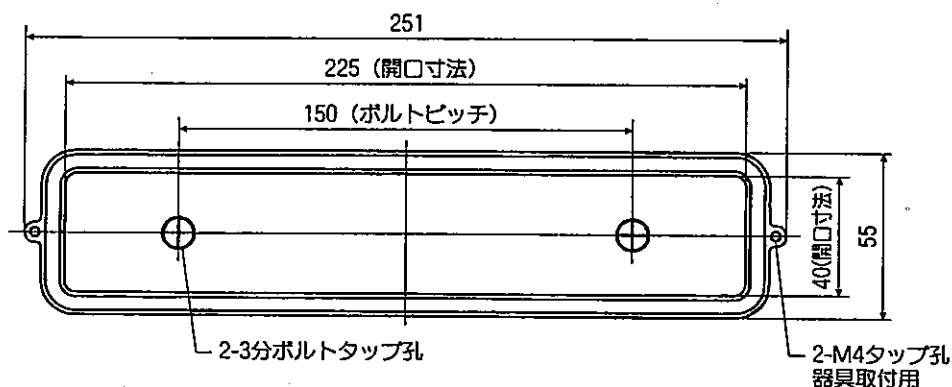


取付板型紙 1 枚



取扱説明書 (本紙) . . . 1 枚
保証とアフターサービス (別紙) . . . 1 枚

■寸法図



取り付け場所の確認

⚠ 警告

- ❗ コンクリートの壁面埋込専用です。壁面埋込以外の床への埋め込みや土中埋設はできません。
★水がたまり、火災や感電の原因となります。

⚠ 注意

- ❗ この埋込ボックスには専用の器具が取り付けます。取り付けの際には、専用器具 (別売品) を別途ご用意ください。専用器具の適合品番は「■仕様」の表をご覧ください。
器具の取り付けは、専用器具の取扱説明書にしたがって、取り付けてください。
★指定以外の器具は取り付けることができませんのでご注意ください。

● 取り付け方

⚠ 注意

❶ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

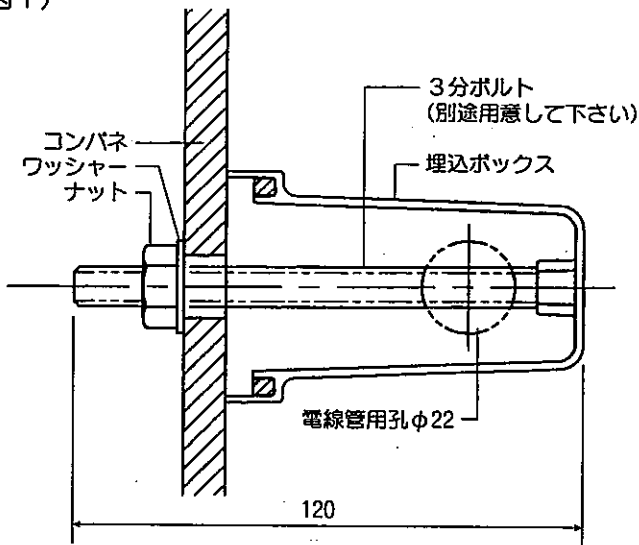
⚠ 警告



器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。

★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

(図1)



1. 器具を取り付ける前に

● 説明はコンクリート流し込みの取り付け方法です。

2. コンパネに本体仮止め用の穴を開けます。(図1)

● 器具を設置する位置のコンパネに、付属の取付板型紙をあてがい、φ10～φ11の穴を2箇所開けます。

3. 電線管を接続します。

● 本体の電線管用孔に電線管を接続します。(電線管用孔φ22)

4. 埋込ボックスをコンパネに取り付けます。(図2)

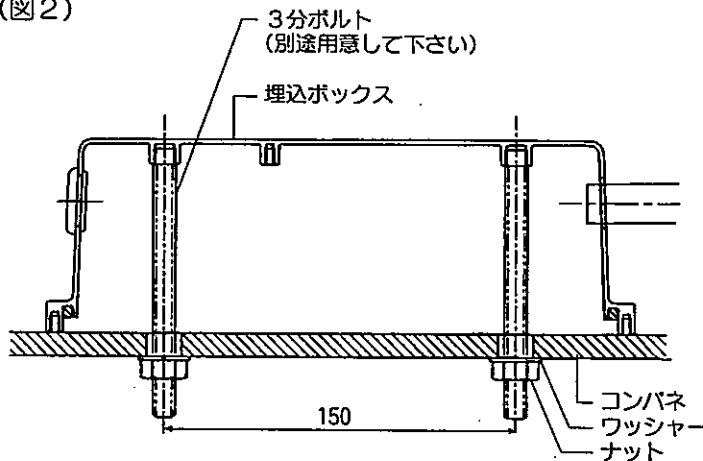
⚠ 注意 ● 器具の取り付けには方向性があります。埋込ボックス表示に従って行ってください。

★指定方向以外の取り付けを行うと、防水性能が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。また、器具の破損、焼損の原因となります。

● 3分ボルト(長さ120mm)、ナット、ワッシャーを2セットを用意して下さい。

● ワッシャーとナットでコンパネに固定します。

(図2)



⚠ 注意❶ 埋込ボックスは水平にセットしてください。

5. コンクリートを流し込みます。

6. コンクリートが固まったらナット・ワッシャー・ボルトをはずしてコンパネをはがします。

● 埋込ボックスとコンクリートの間に隙間がある場合には、防水シール剤で防水処理を施し、隙間をふさいでください。

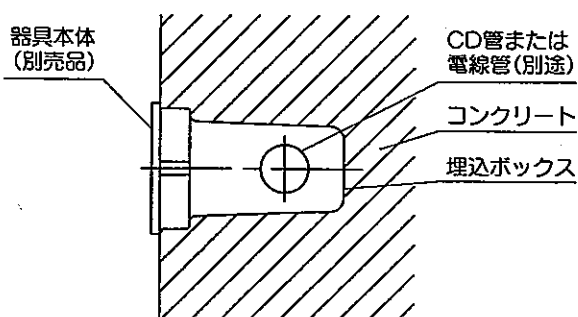
● 取り付け面からはみ出した余分なシール剤はヘラ等で落としてください。

● 落とす時、シール剤が本体に入らないようにしてください。

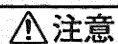
● 仕上面と埋込ボックス本体取付面を必ず同一面に仕上げてください。

⚠ 注意❶ 埋込ボックス内に入った場合、ただちに拭き取ってください。そのままにしておくと、シール剤が邪魔になり器具が取り付けられない原因となります。

● 埋込ボックスと器具との関係



● お手入れについて



注意

❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

- こまめに清掃を：照明器具や電球が汚れてくると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。
- ランプ交換について：ランプが黒化して明るさが低下しましたらランプの寿命です。(半減期)
光源ユニットの交換等、メンテナンスの際は、別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。

△ 注 意



- お手入れをするときは、必ずスイッチを切ってから行ってください。
★感電事故の原因となります。



- シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。